

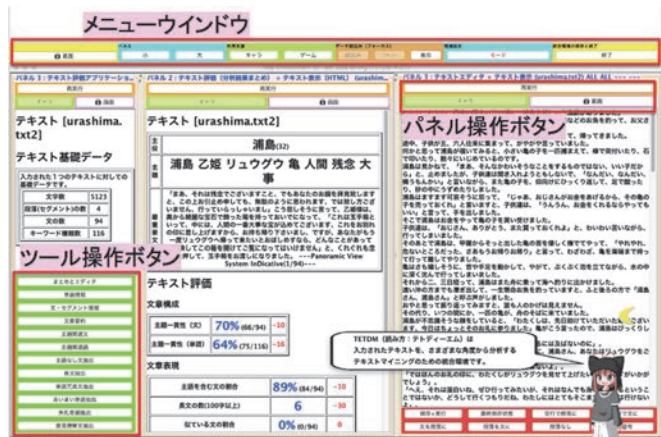
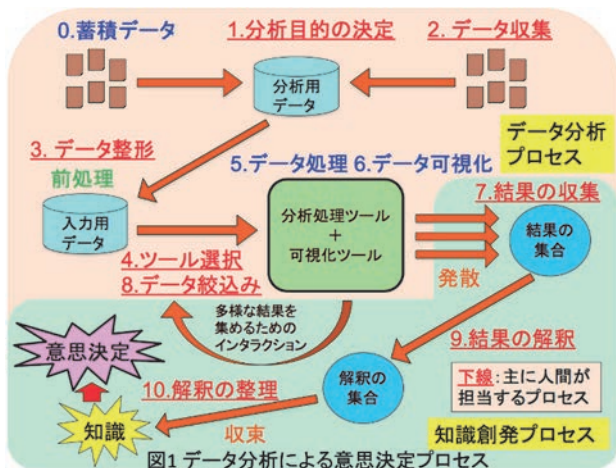
用途・応用分野

- ・ テキストデータからの知識発見と意思決定支援
- ・ 文章作成支援、文章作成スキル獲得支援

本技術の特徴・従来技術との比較

- ・ テキストマイニングのための統合環境TETDM(<https://tetdm.jp>)は、データ分析による意思決定プロセス(図1)における、知識創発プロセスを含む枠組みとなっている
- ・ 一つの統合環境の中で複数のツール(約50種類)を用いることができ
新たな独自ツールを追加していく枠組みも用意されている
- ・ ChatGPTを用いた自動分析にも対応している

技術の概要



- ・ データ分析によって知識を得て意思決定を行うためには、図1のプロセスを経る必要があるが
図中の赤字のプロセスは基本的に人間が行う必要がある
- ・ データから多くの手がかりを集めるデータ分析プロセスと、集めた手がかりを集約して
知識を導く知識創発プロセスの両者を支援する
- ・ 本来、人間が行うべきプロセスを、部分的にChatGPTに置き換えて実行することができる

特許・論文

<論文>

統合環境TETDMを用いた社会実践、砂山渡、他6名
人工知能学会論文誌、Vol.32, No.1, NFC-A, pp.1-12 (2017)

<書籍>

「フリーソフトTETDMで学ぶ実践データ分析」
砂山渡、コロナ社 (2020)

研究者

砂山 渡

ビジネスデータサイエンス学部
ビジネスデータサイエンス学科
砂山研究室